

2020
March

Vol.9

3 ガバナー月信



目次

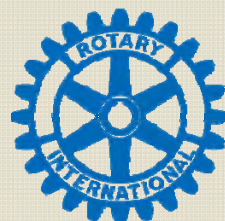
ガバナーメッセージ	1	新会員紹介／計報	18
水と衛生月間に寄せて	2	1月末会員数及び出席報告	19
国際協議会に参加して	9	予定表 3月-4月	20
ガバナー公式訪問を終えて	11	ロータリーコーディネーターNEWS	21
第2回派遣学生オリエンテーション報告	14	ハイライトよねやま	22
米山記念奨学委員長セミナー報告	15	ロータリー文庫	24



国際ロータリー第2560地区 2019-20年度ガバナー事務所

〒943-0834 上越市西城町2-3-9
TEL : 925-512-1435 FAX : 025-512-5854
E-MAIL m.otani@rid2560niigata.jp

Rotary





ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2560地区
2019-20年度 ガバナー
大谷光夫（高田RC）

皆さんこんにちわ。お変わりありませんか。いつか寒くなる、もうすぐ雪が降る、と思いながらほとんど無雪のままもう弥生3月です。一体どうなっているのでしょうか。このままではお米づくりをはじめとした農業や夏の水不足が心配されますが大丈夫なのでしょうかね。

南極では史上最高気温18.3度になったと大騒ぎしていたら三日後にあっさり20.7度に更新され、ものすごく大きな氷にヒビは入り分裂しそうな映像がTVで流れていました。何とか温暖化に歯止めがかかればと願うばかりです。

さてこれまでPETS、地区研修・協議会、地区大会、そしてクラブ公式訪問と皆様の多大なご協力のおかげで滞りなく終えることができました。あらためて心より感謝申し上げます。

とは申せこれで終わったわけではなくガバナーとして地区の各委員会への出席、クラブ周年事業への出席、他地区ガバナーの地区大会出席そしてガバナースタッフ会議出席と毎日飛び回っています。これまで経験したことがないような忙しさの為に少し体調を崩してしまってお迷惑をお掛けしてしまいこの場を借りてお詫び申し上げます。

すべてのクラブを訪問して感じることは、当たり前かもしれませんが会員増強に積極的なクラブほど若い会員が増えていることです。今RIもとにかく会員増強を最重点に力を入れています。衛星クラブの設立やローターアクトクラブの改革などが我々のロータリー活動にどのような影響を与えていくのか注視していきたいと思えます。そして各クラブの皆様には積極的な取り組みをお願いしたいと願って居ります。

3月は水と衛生月間、また3月13日を含む週は世界ローターアクト週間です。

水は人類いや全ての生物にとって最も大切なものの一つです。赤ちゃんの体の80%くらいは水分といえますし、人類は水中生物から進化したとのことなので水はまさに命そのものと言えるでしょう。

日本のように安全な水がどこでも飲めるような国はじつはとても少ないということです。衛生的にもきれいな水は当然寄与するわけで、水に恵まれない地域に対してロータリアンが積極的に関わって支援をしていかななくてはなりません。

皆様にはよろしくご協力をお願い致します。



～次世代に光と希望を与えたい～ インド・パキスタン ポリオフリー活動報告 水と衛生月間に寄せて

2019－20年度
高田ロータリークラブ会長
高坂光一

昨年12月15日～18日、パキスタンで行われた全国一斉予防接種週間（Nids）に併せて同国カラチ市内で、ポリオ経口ワクチンの投与活動に参加してきました。



全国 12 地区 13 名の参加者

パキスタンは日本で危険情報レベル2～4地域に指定、RIも危険地域と認識しており、あくまで情報収集と調査活動として国内11地区12名の個人参加で集まったロータリアンと共に、事前に現地ポリオチーム、スズキ自動車の駐在員の方から現地情報を聞き、警察・レンジャーの警備を受け十分注意の上、活動してきました。

現地での活動は実質二日間と限られた時間でしたが、ガルシャン・タウン、マチャー・コロニーの2地区（一般的にスラム地区）戸別訪問、

高速道路上長距離バス車内、カントメント駅ホーム上の都合4ヶ所で経口投与活動の他、地区サポートセンター視察(2カ所)、水プロジェクト視察(3カ所)、RID3271ポリオプラス委員長と懇談、カラチRC例会参加等、密度の濃い時間を過ごし、更にこの活動の意義に触れることができました。

活動を通じては、インドに比べてパキスタンでのポリオワクチン投与に対する理解はまだ不十分のように感じます。地元ワーカーと行動を共にする間も、家長の理解を得られず拒否をされることも珍しくありません。住民の立場になれば、大切な我が子の口にワクチンとはいえ、よくわからない液体を投入される不安と恐怖は理解でき、ワーカー達も、何度断られても根気強く理解をしてもらうため通い続けているそうです。

私たちの活動は、他国の人間がパキスタンのポリオに対しロータリーが高い関心を持っていることを示すと共に、「このたった二滴のワクチン投与で、乳幼児の感染リスクを低減させ、彼ら、地域の将来に光を当てたい」と頑張るワーカー達の一助となり、地域での理解啓発に結び付くことを目指しています。

他方、ポリオ患者数が一桁（8件？）に下がったパキスタンで、2019年に入り一気に100件超と急上昇したことが気になります。原因の一つに今まで国が関与できなかったカシミール地方等同国北部地域に国として活動が始まった結果、新たに確認されたことによるものと聞きました。これからも一時的に増加することが予想されますが、この地域に加えアフガニスタン国境付近等、更に危険度の高い地域にいる大勢の乳幼児たちに少しでも早くこの活動の光が注ぎ、パキスタンでポリオフリーとなる日を祈るばかりです。

私たちロータリアンには毎年30 \$ /人のポリオ寄付目標があります。そしてこの寄付に対しビル・ゲイツ財団（略称）が私たちの寄付の倍額を加算してくださり活動資金になります。そうすると私たちの寄付は実質90 \$ /人となり一人の寄付で300人以上の乳幼児が年2回、2560地区全体では60万人以上に投与可能となるのです。

ポリオの常在国が3ヶ国となり、根絶までもう一息のところに来ました。同行した方がポツツといった「根絶宣言の出る瞬間に立ち会いたい」という言葉は、素直に私の胸に響きました。



実は川、スラム街は殆どこのような状態です

また、人が健康的に生きる上で必要な大気や水といった基本的衛生環境整備の問題を感じました。同じくポリオで行ったインドのデリーでは喉をさすような大気汚染、入浴剤のように緑色に染まる川の近くで人々が生活、今回のカラチは青空こそ広がっているものの乾ききり、枯れはてゴミに埋め尽くされた川の近くで生活していました。この状態で果たして健康に過ごせるのでしょうか？

カラチ市内での水浄化プラントは、小屋にソーラー発電と浄水器、タンク、蛇口が設置されているだけの簡素な物で使用時間も限られています。その蛇口に大勢の方が並び、決してきれいとは言えない容器に、流れる細々とした水を嬉しそうに注いでいる女性や小さいお子さん（このような時、男性は見かけません）の表情に触れたとき、ラジオから流れる「世の中には汚れた水を飲んで死んでいく子供たちがいます。でも、彼らはそれしか飲むものがないのです」というCMを思い出しました。このような投与プロジェクトを継続させると同時に、大気や水など基本的衛生環境改善等多方面が協力して、地域に活力と笑顔を与えていけたら素敵ですね。

最後に、私から見るとスラム地区等、厳しい環境の下でも子供たちは元気に最高の笑顔を見せてくれました。子供のきらきら輝く瞳は万国共通、とても素敵なものです。次の時代を担うはずの彼らにもっと多くの光と希望をプレゼントできる様、これからも、今自分ができることに参加し本物に触れ理解を深め、残念ながら参加できなかった多くの方々に感じたことを伝え、理解を深めてもらえるよう歩んでいきたいと思えます。

そして、今回もまた「I serve」の心意気で集まった素敵なロータリアンの皆様と出会えたことに心から感謝申し上げ報告といたします。

また、人が健康的に生きる上で必要な大気や水といった基本的衛生環境整備の問題を感じました。同じくポリオで行ったインドのデリーでは喉をさすような大気汚染、入浴剤のように緑色に染まる川の近くで人々が生活、今回のカラチは青空こそ広がっているものの乾ききり、枯れはてゴミに埋め尽くされた川の近くで生活していました。この状態で果たして健康に過ごせるのでしょうか？



ダンディなPGと正しいポーズ

・鉄道駅 ※カラチ カント・メント駅



落ち着いた雰囲気駅の駅舎です



各地から長距離列車が入ってきます



列車が着くたび大勢の人が乗り降りします



雑踏の中の投与は細心の注意が必要でした



構内にもブースが設置されています

・戸別訪問（その他）

※ガルシャン・タウン（スラム地区）、マチャー・コロニー（最底辺スラム地区）



戸別訪問台帳を確認して戸別訪問



訪問終了チェック、壁や扉に直接書きます



細い路地は心細い



この子がキラキラ笑顔溢れますように



殆どの方は好意的でしたが…



投与を見つめる人人人

・戸別訪問（投与編）

※ガルシャン・タウン、マチャー・コロニー



絶望的に泣き喚く幼児



のけぞる乳児



諦めの良い少女



おとなしい男の子



あっというまに投与される乳児



後ろのお姉ちゃんも口を開けてしまいました

・高速道路ゲート上 ※軍が爆発物・不審物チェックをするため高速バスを止める場所です。



軍は爆発物チェック、私たちはワクチン投与です



さすがにこの現地ワーカーは全員男性でした



某 PG も少し緊張気味です



父親が某 PG に対し不安そうにしています

・水浄化プラント ※この地区はポリオ患者発症地区です



ソーラー発電、高性能フィルターで地下水を浄化。



ワンセット日本円で 150 万円程度だそうです。



一日 2〜3 時間しか使えません



水汲み用容器を持って並んでいます



国際協議会に参加して

2019-20年度
ガバナーエレクト
佐藤真（村上岩船RC）

1月18日は新潟空港で第一分区の同志に、翌19日は成田空港まで同行してくれた所属クラブの友に見送られ、日本のDGE一行と共に約14時間のフライトを経て米国カリフォルニア州サンディエゴに到着しました。

会場のマンチェスター・グランドハイアット・サンディエゴでは、三木RI理事や辰野RI理事エレクト、研修リーダーの皆さんが迎えてくださいました。その後は4階のプールサイドで歓迎レセプションです。まるで映画のワンシーンのようで、身の置き場に迷っていたところ、米国のご夫妻に誘われるがまま、米国グループと合流し、ポケットークとスマホアプリを頼りに長い一日を過ごしました。

1月20日から5日間の研修の始まりです。ホルガー・クナークRI会長エレクトの講演では、同時通訳器を傍らに神経を集中させました。RIテーマ“Rotary Opens Opportunities”の発表に大歓声が起こり、日本語訳で「ロータリーは機会の扉を開く」と告げられました。

研修は本会議と分科会に大分され、本会議は1,000人以上を一堂に開催されました。開会前には音楽が流れ、参加者は心身をリラックスさせ臨んでいました。

分科会は17～18名の小グループの個室缶詰でした。内容は研修リーダーの主導でテーマに沿って、前向き・肯定的な態度、積極的な発言、短かく分かりやすい発言が常に求められます。時折ローターアクターや各国の方々も加わり、意見を交わしながら、刺激的で90分の研修時間が短かく感じられました。

研修の他にも国際色豊かな文化交流会、同期DGEやパートナーと猛特訓のうえ東京オリンピック音頭を披露した祭りの夕べ、RI会長エレクトがクレイジーと言われるほど踊った国際晩餐舞踏会、最終夜のロータリーファミリー祝賀夕食会、そして緊張しながら撮影したRI会長エレクトとの写真撮影昼食会など多くを経験させていただきました。

長くて短い国際協議会でしたが、修了の達成感と同時に、次年度への決意が固まりました。また苦楽を共にした同期DGEとの絆が深まり、視野を広げることもできました。これからは次年度に向けた取組を加速させてまいります。国際協議会での経験を基に、第2560地区ロータリアンの皆様と共に、より良い地区を目指し尽力する所存でございますので、宜しく申し上げます。



ロータリーの友提供



ロータリーの友提供



「楽しいロータリーで繋がろう」 を実感したガバナー公式訪問

2019-20年度
地区筆頭副幹事
橋詰敏一（高田RC）

去る、令和2年2月10日（月曜日）の第7分区高田東ロータリークラブの公式訪問を最終に、第2560地区56クラブ全てのガバナー公式訪問を終わる事ができました。56クラブの会長・幹事さんを始め地区全ロータリアンの皆様に感謝申し上げます。マローニー会長の「変化を実行に移す最初の年度に」との提唱を受け、大谷ガバナーもしっかりとした一歩を踏み出されました。

大谷年度の公式訪問は、2つの大きな変化を行いました。一つは、各分区ガバナー補佐の方々より事前クラブ訪問においてクラブ協議会を実施いただいた事。今一つは、複数クラブによる合同公式訪問の開催です。

前者においては、当初ガバナー補佐の皆さんも困惑されたようでしたが公式訪問が進むにつれ、自信をお持ちになられたようでした。力強いサポートをいただきました。加えてガバナー補佐への各分区の協力体制の構築も必要であると感じました。後者は、地区56クラブの中25クラブに協力いただきまして、合計10回の合同公式訪問を実施させていただきました。15回のクラブ訪問回数を減じる事ができ、ガバナーの負担を大きく減じる事が出来たと考えます。本当に感謝です。

本年度の公式訪問には、ガバナー随員として本山地区幹事を中心に水上地区財務委員に加えて地区副幹事も協力させて頂きました。どの公式訪問も本当に温かく歓待いただき、ロータリーの繋がりを肌で実感致しました事は全随員員の感想です。何回かの夜例会で懇親を深め、各地域での特色ある料理をいただいた事も楽しい思い出です。

大谷ガバナーは、ガバナー講話の中で、必ずお伝えした事は「ロータリーは楽しくなくてはいけない、信頼できる仲間と共に、各事業に励み、会社を繁栄させ、その儲けの一部を社会に還元する」です。また、ご本人は第7分区全体からの輩出である事を言われ、これからの各分区への可能性に期待、エールを送られました。この事は、各分区の皆様にご理解いただけたと感じています。

ガバナーは全く激務とつくづく感じます。平日は公式訪問、週末はガバナー会議で東京、大阪へとこれを支えたものはメンバーの皆さんの温かい心と体の不調ある中、地区大会へ出席をされた奥様の強い思いがあってこそと考えます。

これからも残す大谷年度へのご支援を宜しくお願い致します。



国際ロータリー第2560地区 2019～2020年度
大谷光夫ガバナー公式訪問 新潟万代ロータリークラブ 2019.7.8 *Michio Ohtani*
NIGATA







国際ロータリー第2560地区 第2回派遣学生オリエンテーション

2019-20年度
青少年交換委員会委員長
三牧好起（頸北RC）

2月8日（土）上越市民プラザにて、第2回派遣学生オリエンテーションを開催しました。出席者は、長期・短期派遣予定学生10名と保護者、大谷光夫地区ガバナー、スポンサークラブの皆様です。

オリエンテーションでは、「派遣の中止と注意事項、危険から身を守る」等についてお伝えしました。また、派遣先でのプレゼンテーションの発表練習を実施しました。オリエンテーションは、今後あと2回予定しておりますので、関係者の皆様におかれましては、引続きのご協力をよろしくお願い致します。





よねやま親善大使のご紹介

2019－20年度地
米山記念奨学副委員長
若山良夫（新潟南RC）

2020年2月1日（土）万代シルバーホテルにて第2回米山記念奨学委員長セミナーが開催されました。本セミナーの趣旨は、各クラブの米山委員長をお招きし、米山記念奨学事業の意義を知ってもらい、各クラブに持ち帰って本事業の理解を広める事を目的としています。

そこで、今回は第3代よねやま親善大使である李 英愛（イ ヨンエ）さんをお招きし、「世界をつなぐ米山学友 未来は信じて進む道」をお題に講演頂きました。李さんは、韓国ソウル出身で、北海学園大大学院博士課程在学中の3年間（クラブ支援奨学金で延長）、米山奨学生となりました。現在も同大学の非常勤講師として日本人学生への韓国語講座を担当しています。

李さんは奨学期間終了後も世話クラブとの交流に努め、第2510地区と韓国第3700地区との通訳を10年間務めたほか、日韓クラブの橋渡し役として活躍。2015年3月には世話クラブの札幌南RCがスポンサークラブとなって設立した日本で2番目の衛星クラブ、札幌南ライラックロータリー衛星クラブの創立会員となるなど、米山奨学事業の根本的な目標を体現し、活躍をされているかたです。

そもそも、よねやま親善大使は、ロータリーや一般社会で米山記念奨学事業のPRをし、理解を深める活動をしています。当然ながら全員元米山奨学生であり、当事業のあらましや現在の活動、ロータリーと交流し、学んだ経験が人生においてどのように活かされているかをお話します。李さんに至っては日本が好きすぎて、一生日本で暮らすと決めている位日本が大好きであり、自身の経験からロータリーそして米山奨学生の未来を信じて止まないという人物であります。

このよねやま親善大使は2560地区に於いては過去にも地区協議会や地区セミナーで招聘したことがあるのですが、クラブの行事や特別な周年行事にも招聘ができます。米山の意義を会員に知ってもらいたい。というクラブの皆様、是非ともよねやま親善大使を招聘されては如何でしょうか。詳しくは地区事務所までお問い合わせください。





新会員(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
糸魚川中央	西山 富一	2020.1.1	(株)ウエスト	代表取締役	飲食業
糸魚川中央	木戸間 剛	2020.1.1	(有)ハウライ	糸魚川エリアマネージャー	調剤薬局
燕	井上 智玄	2020.1.7	社会保険労務士法人新潟安全研究所	事務長	社会保険労務士
燕	本間 尚貴	2020.1.7	有限会社本間産業	専務取締役	金属製品受託洗浄業
三条北	笹原 哲昌	2020.1.7	要住院	住職	仏教
中条	金道 正裕	2020.1.8	(株)クラレ新潟事業所	事業所長	重化学製品製造
中条	八幡 幹男	2020.1.8	(有)伊藤瓦店	代表取締役	屋根瓦・板金工事
長岡東	平澤 新太郎	2020.1.8	朝日酒造(株)	地域事業担当部長	清酒製造・販売
長岡東	高木 孝幸	2020.1.8	あいおいニッセイ同和損保(株)	長岡支店長	損害保険業
見附	山田 文知	2020.1.9	(有)新潟日報見附専売店	代表取締役	新聞販売
見附	山田 修司	2020.1.9	(株)山常組	代表取締役	建築業
雪国魚沼	高橋 明子	2020.1.15	蘭	代表	飲食業
糸魚川	穂苺 豊	2020.1.16	平安セレモニー(株)	課長(支配人)	葬祭業
村上岩船	小池 利江	2020.1.20	(株)小池建設	取締役	土木業
三条南	坪井 康紀	2020.1.20	坪井内科医院	院長	内科医
新潟万代	福田 昌浩	2020.1.20	(株)ホテルオークラ新潟	飲料部 部長	ホテル
三条	丸山 鉄兵	2020.1.22	(株)丸山製作所	専務取締役	金属加工品製造
燕	鳥部 一誠	2020.1.23	(株)エムテートリマツ	代表取締役社長	業務用厨房用品卸業
新発田城南	斎藤 孝男	2020.1.30	マルコー・トランスポート(株)	代表取締役社長	道路貨物運送業
新発田城南	内山 寛	2020.1.30	内山板金工業	代表	板金・金物工事業
高田さくらロータリー衛星クラブ	上石 由美子	2020.1.31	みよし	女将	割烹
高田さくらロータリー衛星クラブ	細野 春貴	2020.1.31	(株)犀湯鉄工所	社員	金属加工
高田さくらロータリー衛星クラブ	市川 裕光	2020.1.31	(株)上越メンテナン	代表取締役社長	ビルメンテナンス
高田さくらロータリー衛星クラブ	石黒 孝良	2020.1.31	えちごトキめき鉄道(株)	取締役営業部長	鉄道事業
高田さくらロータリー衛星クラブ	金子 淳一	2020.1.31	金子プロダクション(株)	代表	映像企画
高田さくらロータリー衛星クラブ	笠尾 崇	2020.1.31	大和土建工業(株)	専務取締役	建設業
高田さくらロータリー衛星クラブ	小山 史絵	2020.1.31	こやま社労士事務所	代表	社会保険労務士
高田さくらロータリー衛星クラブ	熊田 僚己	2020.1.31	(名)春陽館書店	代表社員	書籍販売
高田さくらロータリー衛星クラブ	西山 要耕	2020.1.31	宗教法人善行寺	代表役員	仏教
高田さくらロータリー衛星クラブ	大谷 和弘	2020.1.31	(株)大谷ビジネス	代表取締役社長	事務用品販売
高田さくらロータリー衛星クラブ	庄山 武志	2020.1.31	大島自動車販売(株)	取締役営業本部長	自動車販売
高田さくらロータリー衛星クラブ	宇津 泰生	2020.1.31	(株)太閤	代表取締役	温泉ホテル
高田さくらロータリー衛星クラブ	山田 由喜	2020.1.31	エメラルド	代表	スナック
栃尾	佐藤 伸哉	2020.2.1	(有)佐藤豆腐店	代表取締役	豆腐・油揚げ製造
村上岩船	鷺尾 辰弥	2020.2.3	(株)鷺尾組	代表取締役	土木業
柏崎東	森 清和	2020.2.3	(株)朝日木材	代表取締役社長	木材・木製品製造業
三条	松永 隆夫	2020.2.5	山松木材(株)	代表取締役社長	木材業

※高田さくらロータリー衛星クラブは、高田RCの衛星クラブです。

訃報

RC	氏名	逝去日	会社名	役職	職業分類
吉田	小林 四呂	2020.1.14	(有)小林管工	代表取締役	水道ガス工事業

心よりご冥福をお祈り致します。

第2560地区 2019-20年度1月末 会員数および出席報告

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会員数			
			2019年 7月1日	1月末 会員数	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)	2	-	381	386	38	5
新発田	2	21.1%	91	95	0	4
村上	4	18.9%	36	37	9	1
水原	4	20.0%	30	30	1	0
中条	4	95.0%	39	40	4	1
新発田城南	4	12.5%	47	48	4	1
豊栄	4	17.4%	23	23	3	0
新発田中央	4	4.3%	50	47	5	-3
中条胎内	4	55.6%	37	36	6	-1
村上岩船	2	23.3%	28	30	6	2
第2分区(9クラブ)	4	-	424	447	26	23
新潟	4	17.0%	84	94	2	10
新潟東	4	17.2%	54	58	8	4
新潟南	4	33.7%	103	104	3	1
佐渡	4	100.0%	6	6	0	0
新潟西	3	53.8%	37	39	1	2
佐渡南	4	9.8%	41	41	5	0
新潟北	2	26.8%	38	41	0	3
新潟中央	4	38.1%	22	21	0	-1
新潟万代	4	51.2%	39	43	7	4
第3分区(6クラブ)	3	-	109	110	5	1
新津	4	11.1%	19	18	0	-1
村松	3	72.7%	10	11	0	1
五泉	3	0.0%	12	12	1	0
白根	4	26.5%	31	34	1	3
新津中央	4	29.6%	28	27	2	-1
阿賀野川ライン	3	0.0%	9	8	1	-1
第4分区(11クラブ)	4	-	370	382	28	12
三条	4	10.3%	56	59	0	3
燕	3	5.1%	33	39	3	6
加茂	4	10.3%	28	29	4	1
三条南	2	12.5%	48	47	3	-1
分水	4	80.6%	28	31	4	3
見附	4	8.7%	20	23	1	3
吉田	3	3.3%	31	30	4	-1
三条北	4	0.0%	60	60	2	0
巻	4	0.0%	25	24	1	-1
田上あじさい	4	14.3%	7	7	1	0
三条東	3	6.1%	34	33	5	-1

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会員数			
			2019年 7月1日	1月末 会員数	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)	3	-	305	321	26	16
長岡	3	92.2%	46	52	4	6
柏崎	3	2.2%	41	45	0	4
長岡東	3	23.3%	58	60	3	2
柏崎東	2	18.4%	48	49	4	1
栃尾	4	13.0%	22	23	0	1
長岡西	4	18.2%	54	55	5	1
柏崎中央	3	27.0%	36	37	10	1
第6分区(6クラブ)	3	-	141	142	11	1
十日町	3	19.4%	28	31	3	3
小千谷	4	9.1%	32	33	2	1
雪国魚沼	4	4.0%	26	25	3	-1
十日町北	3	4.3%	23	23	2	0
津南	2	16.0%	26	25	1	-1
越後魚沼	3	20.0%	6	5	0	-1
第7分区(8クラブ)	4	-	322	348	24	26
高田	4	32.0%	59	75	4	16
直江津	3	30.6%	64	72	7	8
新井	3	0.0%	33	33	1	0
糸魚川	4	95.2%	42	42	2	0
高田東	3	69.4%	36	36	2	0
糸魚川中央	4	48.6%	35	35	0	0
頸北	3	28.6%	13	14	2	1
越後春日山	4	100.0%	40	41	6	1

クラブ数	56	クラブ
7月1日 会員数	2,052	人
1月末 会員数	2,136	人
女性会員数	158	人
純増減会員数	84	人
My Rotaryアカウント登録率	28.1	%

【地区予定表 3 - 4月】

3月	- 水と衛生月間 -		
	7 (土)	財団ミーティング	万代シルバーホテル
4月	- 母子の健康月間 -		
	4 (土)	ロータリー財団地区奨学生選考試験	万代シルバーホテル
	4 (土)	財団ミーティング	万代シルバーホテル
	11 (土)	ローターアクト地区大会	アートホテル新潟駅前
	12 (日)	村上RC 創立60周年記念式典	大観荘 せなみの湯
	18 (土)	米山記念奨学生オリエンテーション・歓迎会	ANAクラウンプラザホテル新潟
	21 (火)	新潟RC 創立80周年記念式典	ホテルイタリア軒
	25 (土)	燕RC 創立60周年記念式典	燕三条ワシントンホテル
25 (土)	長期交換学生オリエンテーション	燕三条地場産業振興センター	



新しいロータリーの姿を求めて

2019年は3年ごとに開催される規定審議会の年でした。規定審議会はロータリーの組織規定であるRI定款、RI細則と標準ロータリークラブ定款の改正を審議する場です。

2019年の規定審議会での最大のテーマはロータリーアクトのRI加盟の件でした。一旦否決されながらもRI理事会は翌日再審議の動議を提出し、これが認められた結果、あらためて議論の末、僅差で採択されました。この審議経過と結果は、この案件が賛成・反対の双方の立場から多くの議論を巻き起こす難しい問題であったということ、それでも何とかこれを成立させたいというRI理事会の強い意思を示しています。

歴史をひもとけば、このように規定審議会の場で激しい議論を巻き起こした案件として、女性の入会資格を認める件があります。1989年にシンガポールで開催された規定審議会でのこの提案は採択されました。過去5回の規定審議会でも否決されながら、6回目について採択されたのです。当時の状況を伝える文書によれば、規定審議会の場で、発言を求める代表議員がマイクの前に列をなし、賛成反対のそれぞれの立場から1時間半にもわたる激しい議論が繰り広げられたとあります。この案件の審議の状況は地元シンガポールでも注目され、テレビのニュースで取り上げられたそうですし、審議会の傍聴席には多数の女性が陣取り、議論のやりとりに歓声がかかる場面もあったとのこと。このときの議論は、単に女性がロータリーにふさわしいかどうかというような情緒的な議論にとどまらず、これからのロータリーが女性の存在を無視して成り立つのか、ロータリーとしての発展はあるのかどうかということに焦点をあてて激しい論戦が繰り広げられたとあります。

今回のロータリーアクトクラブのRI加盟問題もロータリーに大きな変革をもたらすものであることは確実です。これまでロータリーアクトはRIの青少年奉仕部門のプログラムの一つであり、ロータリークラブが提唱し、指導し、時には擁護するものでした。ロータリーアクトは将来のロータリアンとして位置づけられていたといえるでしょう。しかし今回の規定審議会でもロータリーアクトクラブのRI加盟が認められた結果、ロータリーアクトたちは、次世代のリーダーであるのみならず、今現在、私たちと共に世界を変える行動人の仲間になったといえるべきでしょう。このことはロータリークラブ、ロータリーアクトクラブの双方の意識に大きな転換を迫るものと思います。その後の10月理事会でロータリーアクトの年齢の上限が撤廃されたこともあり、ロータリーアクトクラブは今や真の自立に向けて、その活動全般において自主的な取り組みをしなくてはなりません。そのようなことのお手伝いをするのも、ロータリーの地域コーディネーターの役割だと考えています。

第3地域ロータリーコーディネーター補佐 滝澤功治(神戸須磨RC)

公共イメージ向上とコミュニケーション計画について

皆様の地区においてコミュニケーション計画は今期順調に進んでいますか。コミュニケーションの相手はガバナー補佐、地区委員会、クラブ、ロータリアン、シニアリーダーなどであったり、メディアやボランティア団体、または、入会候補者や地域社会の方々など様々な方がおられます。このような方々にどのような方法が伝わりやすいのでしょうか。まずは、伝える目的と内容はどのようなものか、誰から誰に、緊急性があるのか、いつ伝えるのかなど考えておくことは必要だと思います。地区内のコミュニケーションを強化することによって、クラブを活性化、目標を達成し、会員基盤の成長を促し、ロータリー財団の支援を拡大することによって、公共イメージの向上につながることは重要なことです。コミュニケーション計画において地区チーム同士の効果的なコミュニケーションは不可欠です。地区とクラブとのつながりを行う最も重要な役割を担うのはガバナー補佐です。クラブの活動をサポートするのは地区委員会です。ガバナー補佐と地区委員会が密に連携を取り地区とクラブが連絡を図ることによって戦略計画の推進ができるものと考えています。

地区チーム研修セミナーなどで地区のコミュニケーション計画を確認し、この計画に沿ってコミュニケーションを行っていくことが重要ではないでしょうか。コミュニケーション手段としては、地区ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ブログ、ライン、そのほかのソーシャルメディアなどやニュースレター、そしてEメールなどIT、デジタル化、ネットワークの拡大などによってロータリーの変化がスピードを増しています。

第3地域の公共イメージ向上に関するアンケート調査で、クラブ広報戦略について、地区公共イメージ委員会ではクラブのプロジェクトや活動を地域社会の人びとに伝えることで、クラブの公共イメージを効果的に形づくっていると思っているもの、についての質問では、イベント行事、広報活動、ソーシャルメディア、クラブのウェブサイト、メディア対応、マーケティングの順でした。また、「世界・地域を変える行動人」のストーリーを伝える方法のコミュニケーション計画を立案していますか？の質問にはほとんどのクラブが立案していないようでした。この回答の結果からもコミュニケーション計画立案について検討していく必要性を感じました。

公共イメージと認識の向上を図る上でもコミュニケーション計画には重要な役割があります。ロータリーの「世界を変える行動人」公共イメージキャンペーンは「ロータリーとは何か」と聞かれたら、分かり易く、シンプルに答えるためのヒントとなるのが、ロータリーの3つのエッセンス(リーダーのネットワークへ、アイデアを広げる、行動する)です。これらのエッセンスを自分の言葉で伝えてみるはどうでしょうか。「ロータリアンとはどのような人びとか」と聞かれたら、専門的スキルと知識を社会や世界のために生かしたいと考えている人です。「ロータリーの活動はどのような成果をもたらしているのか」と聞かれたら、ポリオ根絶の中心的活動を行い99.9%まで達成し、あと少しのところまで来ています。「ロータリーは他団体とどう違うのか」と聞かれたら、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップの中核的価値観を兼ね備えた団体です。など、ロータリーのストーリーを様々な形を通じて、「行動人」としてのロータリー会員の姿にスポットを当てることでロータリーに対する認識と理解を高めることを目的としています。「世界を変える行動人」の広告はMy ROTARYのブランドリソースセンターからダウンロード可能な資料として利用できます。他にも、一般の人たちの注目を集め、ロータリーに関心を持ってもらうには、行動人としてのロータリアンを生き生きと映し出す写真が必要です。これらのリソースもブランドリソースセンターから利用できます。このキャンペーンで最も重要なことはクラブ自身の「世界を変える行動人」のストーリーを伝えることです。そして、『『ボイス』とビジュアルアイデンティティのガイド』も、クラブのストーリーを伝える参考となります。コミュニケーション計画においては、一方通行にならないように地区からもアイデアや成功例、懸案事項を連絡してください。地区からの情報は、他の地区の役に立つだけでなく、ロータリーのシニアリーダーや職員にも参考になります。今後ともよろしくお願いたします。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 山下皓三(鹿児島西RC)



1. 新型コロナウイルスについて

中国・湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎の感染が拡大しています。当会では1月29日、本年度の米山奨学生に宛てた注意喚起をホームページに掲載するとともに、メールで同内容を配信し、正確な情報の確認と感染拡大を防ぐための注意を呼びかけました。また、旧正月を母国で過ごすためにすでに中国に一時帰国している奨学生や、今後の中国への出国届が出ている奨学生にも直接、あるいは世話クラブを通じて状況を確認しています。

「故郷の村の移動制限により動けない」、「日本へのフライトがキャンセルになり、いつ戻れるか見通しが立たない」など、現地で足止めされている奨学生からの報告も入っており、影響の長期化も懸念されます。2月13日には、湖北省に続いて、浙江省に滞在した外国人の入国拒否が始まるなど、本件をめぐる日本の状況も刻々と変化しています。当会では今後も情報収集に務め、地区と連携して、必要な対策を検討してまいります。

2. 上海米山学友会の支援活動と総会

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、上海米山学友会では会員から寄せられた義援金をもとに、相次いで支援活動を展開しています。まず1月25日には、N99型マスクを武漢協和病院へ寄贈。つづいて27日には、学友のついで



学友会名を記載した支援物資

協力者を得て、次亜塩素酸消毒薬1トンを湖北省の2つの施設へ寄贈しました。28日には、日本製医療用マスクを購入し、湖北省の3病院へ送りました。このほか、倉敷RCおよび徳島RCから支援の打診を受け、中国国内で現状不足している物資や、支援を待っている病院を紹介するなど、日本からの支援の橋渡しも行っています。

上海を拠点とする学友たちにも新型コロナウイルス対策で仕事への影響が出ていますが、焦徳思会長（2000-02/伊丹昆陽池RC）

は、「どんなに忙しくても対応します。日本のロータリアンからの温かい気持ちありがたい」と、話しています。

また、同学友会は1月11日（土）に上海市内で総会を開催し、学友49人をはじめとする計63人が参加。日本からは、齋藤直美理事長と、第2750地区米山奨学委員長の澤田尚史氏ご夫妻が参加しました。総会では、2019年度の学友会活動や会員数、収支状況が報告され、学友会へ貢献した5人が表彰されました。



当会HPの「奨学生・学友の窓口」ログイン方法を変更

2020年1月20日から、米山奨学生・学友が自分の住所などを更新したり、各種申請を行うページ「奨学生・学友の窓口」にログインの際、従来の「奨学生 No.」に加え、本人が設定する「パスワード」が必要となりました。

3月に開催される海外米山学友会総会

◆ミャンマー◆ 2020年3月21日（土）16:30～19:30/会場：Sein Lan So Pyay Garden/
申込み：myanmargakuyu@gmail.com（締切2月15日）



3. 寄付金速報 — 1月の寄付は好調 —

1月までの寄付金は、前年同期と比べて1.4%減（普通寄付金:0.3%減、特別寄付金:2.0%減）、約1,500万円の減少となりました。また、直近5年間の同期平均額と比較すると約600万円の減少です。ただし、1月のみの単月寄付額は、直近5年間の平均よりも約400万円増加しており、下期のスタートは順調な滑

り出しとなりました。

1月は普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付）の下期分送金が主となり、1月末までに全クラブの75%にあたる1,694クラブからご納入いただきました。今後ともご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

4. ホームカミング制度で米山学友を招待

1月21日、第2770地区第8グループIM（ガバナー補佐：新井進氏）で、米山学友2人がホームカミング制度により来日し、感謝のスピーチをしました。2人はいずれも北京在住の嘉木揚凱朝（1995-97/名古屋大須RC）と呉海波さん（2005-06/越谷RC）です。

呉さんは、18年前に故郷・河南省の土を小さな袋に入れ、初めて一人で海を渡ったこと、世話クラブの越谷RCでは月に1回ではなく毎



週例会に出たこと、帰国後もカウンセラーが自分と連絡を取り続け、越谷R

Cの会員がずっと自分を覚えていてくれたことを涙ぐみながら述懐しました。

続く基調講演には、中国米山学友会華北分会会長を務める嘉木揚



さんが登壇。「米山学友会による国際交流への役割」と題し、奨学生時代に交流のあったロータリアンが家族として接してくれたことを振り返りながら、ロータリーの精神を広めるのは米山学友の義務であると力強く訴えました。

当日は同グループ内のロータリアン約200人が参加。米山記念奨学事業に焦点を当てたIMは全国的にも珍しく、ロータリー米山記念奨学会からは齋藤直美理事長が出席しました。

5. 米山学友が新クラブを設立

国際ロータリー第3650地区（韓国・ソウル）で、新クラブ「ソウルブースト 코리아 RC」が誕生し、昨年12月20日、ソウル市内ホテルにおいて加盟認証状伝達式が開催されました。当日は、創立会員を含む約90人が参加し、新クラブの門出を華々しく祝いました。

ソウルブースト 코리아 RCの初代会長は、現在、韓国米山学友会会長を務める金守基^{キム スウキ}さん（1980-83, 91/仙台北RC）です。もともとロー



タリアンであった全さんが中心となって声を掛け、中小企業経営者、大学教授、弁護士、建築家、医師、芸術家など、さまざまな職業のメンバー32人が創立会員となりました。その中には米山学友の金守基^{キム スウキ}さん（1989-91/大阪西南RC）も含まれています。

全会長はクラブについて、「韓国の最優秀ロータリークラブに成長させたい。また、米山学友をたくさん会員に迎え入れて、日本との交流を活発に展開したい」と、抱負を語っています。



2020年 2月 25日

ガバナー 各位

ロータリー文庫運営委員会
委員長 大野 清一

拝啓 浅春の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、常々ロータリー文庫へのご協力を心から感謝いたしております。

今回は、下記6点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載くださるようお願いいたします。

敬具

文庫通信 [381]

ロータリー文庫通信381号 2020年2月 文庫デジタル化資料より

現在ロータリー文庫は電子図書館を目指し、資料のデジタル化を推進しています。これまで著作権、個人情報等の関係で「公開」を控えていましたが、資料の収集、保管だけでなく、会員の皆様の一層の便宜を図るため、また、ご期待に沿うべく、7月1日よりID、パスワードを設定し、資料を公開することに決定しました。今回は2014年以來、精力的にデジタル化してきた資料の一部をご紹介します。

書名	著者/所属クラブ	発行年	頁	※
ロータリー理解推進月間に因んで (例会スピーチ)	増田房二/京都山科 RC D.265 PDG	2000	7P	※
回首原点-ロータリーの心を尋ねて(その7)	佐古亮尊/大村北 RC D.2740 PDG	2011	224P	※
新ロータリーを語ろう	久野 薫/神戸東 RC D.2680 PDG	2015	132P	※
夢を語り、現在(いま)を刷新 (ガバナー月信ロータリーコラム総集編)	刀根莊兵衛/敦賀 RC D.2650 PDG	2017	67P	※
ロータリーの心をたずねて	富田英壽/甘木 RC D.2700 PDG	2017	104P	※
ロータリーの職業奉仕の歩みと今後への提案	黒田正宏/八戸南 RC D.2830 PDG 元R I 理事	2017	71P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

*資料の検索は文庫ホームページから <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

ロータリー文庫通信



ロータリー文庫の資料から、毎月資料を厳選して発信しています。
[詳細はこちらへ](#)

ロータリー文庫検索



2万点余りある資料を検索出来ます。PDFのみの検索も出来ます。
[詳細はこちらへ](#)

ロータリー文庫について



- ・文庫について
- ・HP利用方法
- ・運営委員会から

<デジタル化資料>

[主なデジタル化資料はこちら](#)

Click!

こちらをクリックすると、デジタル化資料の中で、おすすめの書籍資料リストをご覧いただけます。



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2560



国際ロータリー第 2560 地区 2019-20 年度ガバナー事務所

〒943-0834 上越市西城町 2-3-9 JCV アネックスビル 1F

TEL:025-512-1435 FAX:025-512-5854

E-MAIL:m.otani@rid2560niigata.jp